

るが、残念なことに、雪山さんのうちには、十数回のうちの4回分しかのこっていない。

雪山さんは、1956年のハンガリー動乱＝革命についての正確な歴史を書くことを今後の課題にしていたといわれる。この系列にぞくする本としては、かれは1965年に『十月の春——ポーランド戦后史』（コンラッド・シロップ著）を新興出版社から翻訳出版している。そのころから、かれは、もう、同社の島谷さんを相談相手としてハンガリー事件やそれに関連する本を精力的に買いこんでいた。島谷さんは洋書屋を兼業していたから。そのころ、ぼくも島谷さんとのあいだで本の売買をしたが、ぼくの勘定と雪山さんの勘定が混乱して、ぼくは雪山さんにいくらか貸しができていたのではないかと思う。

雪山さんのハンガリー問題にかんする最後の論文は、1972年10月の『月刊百科』（平凡社発行）にのった。この論文は、そのころ平凡社を退社する決意をしていた同誌の編集者鈴木創さんが編集長の反対を押し切ったのせたものだそうだ。 (西田 勲)

雪山さんの著訳書（単行本）一覧表

（書名）	（著者、共訳者）	（発行所）	（発行年）
ナチス独逸社会政策	フランツ・ゼルテ	実業之日本社	1942
日満産業構造論 第1巻	E・シュムペーター編 三浦正と共訳	慶応書房	1942
資本主義経済の歩み 上・下	L・ヒューバーマン 小林良正と共訳	岩波書店	1953
アメリカ人民の歴史 上・下	L・ヒューバーマン 小林良正と共訳	岩波書店	1954
アメリカ労働運動の歩み 上・下	アレーン・オースチン	青木書店	1954
社会主義者の責任	L・ヒューバーマン	青木書店	1955
今日のアメリカ	ヘレン&スコット・ニアリング	岩波書店	1956
労働組合入門	L・ヒューバーマン 全損保大阪地協青年婦人部と共訳	青木書店	1956
アメリカ労働運動の歴史Ⅰ・Ⅱ	ボイセイ・モレーズ	岩波書店	1958
ニグロ	雪山慶正著	三一書房	1959

(書名)	(著者, 共訳者)	(発行所)	(発行年)
労働スパイ	L・ヒューバーマン	紀伊国屋書店	1959
自由への大いなる歩み	M・L・キング	岩波書店	1959
アフリカは自由を求めている	L・フォーマン & E・S・ザックス	角川書店	1959
トロツキー選集2 コミンテルンの最初の5カ年	筆名・三浦正夫	現代思潮社	1962
疎外と革命—マルクス主義の再建	ラーヤ・ドナエフスカヤ 対馬忠行と共訳	現代思潮社	1964
十月の春 — ポーランド戦後史	コンラット・シロップ	新興出版社	1965
スターリン主義に抗して — あるアメリカ共産党員の回想	ジョン・ゲーツ 西田勲と共訳	合同出版	1968
現代中国革命論	トニー・クリフ	風媒社	1968
マルクスの革命思想と現代	R・C・タッカー	研究社	1971
コミンテルン・ドキュメントⅢ	ジェーン・デグラス 対馬忠行・石井桂と共訳	現代思潮社	1972
ウォブリーズ — アメリカ・革命的労働運動の源流	P・レンショウ	社会評論社	1973

(題名)	(掲載出版物)	(年月日)
○ 英領マライに於ける民族別 産業労働事情について	人口問題研究	1943. 5
○ 「君死にたまふことなかれ」と思い出すこと	みどり(専修大学女子会)3号	1955. 3
○ 新しい歴史の創造へ — アフリカ人民立上がる —	専修大学新聞	1955. 4. 15
○ オートメーションとアメリカ労働者	世界経済評論	1956. 11
○ ニグロ問題とアメリカ労働者	〃	1957. 1
○ ヒューバーマンと映画と	アカハタ	1957. 4. 30
○ アフリカ人民の手にかえせ — 暗黒大陸の中で最も暗黒な地域 —	専修大学新聞	1957. 10. 30
○ 洋書紹介: K. ジリアカス著「自由の新しい生誕？」	週刊読書人	1958. 6. 2

(題 名)	(掲載出版物)	(年月日)
○現代社会主義の再検討	専修大学新聞	1958. 6. 15
<シリアカス「自由の新しい生誕？」について>		
○アメリカのニグロ問題	専修大学新聞	1959. 1. 15
○フォーマン, ザックス共著「南アフリカの反逆罪裁判」	図書新聞	1959. 1. 17
○わが友レオのこと	専修	1959. 1
○レオ・ヒューバーマン著「労働スパイ」	日本読書新聞	1959. 5. 18
○ハリー・ブリッジズを迎えて	労働運動史研究	1959. 7
○アメリカのニグロ問題	専修大学新聞	1959. 10. 5
○ジョージ・ゲーツの「アメリカ共産党員の物語」について	樹氷1号	1959. 11. 16
○英帝国主義の植民地搾取	専修大学新聞	1960. 5. 15
— 南ア連邦における人種的差別制度の歴史 —		
○ウォルター・ルーサーの人と思想	専修大学論集23号	1960
○アメリカ労働運動のあゆみ	月刊労働問題	1960. 8 - 1961. 7
	(12回連載)	
○嵐が去って一カ年, 故樺美智子嬢を悼む	専修大学新聞	1961. 5. 15
○社会思想史観の諸テーマ	〃	1961. 7. 15
— 真のマルクス主義精神を —		
○国際沖仲仕倉庫労働組合の合理化対策	労働運動史研究	1961. 9
○副委員長就任の弁	専大教職員組合新聞	1961. 9. 5
○このごろ癪にさわること	〃	1961. 11. 20
○無 題	樹氷2号	1961
○ 〃	〃 3号	1962
○アメリカのニグロ問題	岐阜日日新聞	1962
○メーデーについて	専大教職員組合新聞	1962. 4. 1
○アメリカ電機労働組合のオートメーションに関する 意見と政策	労働運動史研究	1962. 5 1
○委員長就任の弁	専大教職員組合新聞	1962. 10. 1
○給与斗争をかえりみて	〃	1962. 12. 10
○質的転換を迎える黒人解放運動	法政大学新聞	1963. 5. 25

(題名)	(掲載出版物)	(年月日)
○ 黒人解放運動の新しい動き	思想の科学 17	1963. 8
○ 人間平等への自覚, 黒人解放運動の行方	専修大学新聞	1963. 9. 15
○ M. ウェーバーと現代	思想	1963. 10
○ 黒いアメリカ人の歴史	太陽	1964. 2
○ 黒人解放運動小クロニクル	日本読書新聞	1964. 4. 6
○ ブラック・モズレムと左翼(上)	//	1964. 5. 4
○ // (下)	//	1964. 5. 11
○ 一知識人のあゆみ — 阿部知二氏について —	専修大学新聞	1964. 6. 15
○ アメリカにおける黒人解放運動の動向	思想	1964. 10
○ 既成社会主義への物神崇拜を排せ	早大新聞	1964.
○ 黒人解放運動, 受難と抵抗の歴史 「疎外克服=革命」が解放の道	法政大学新聞	1965. 4. 10
○ M. L. キング, 屈辱と搾取から立ち上る	潮	1965. 11
○ 非暴力抵抗の哲学を語る	図書新聞	1966. 5. 7
○ ヒューバーマンのプロフィール	麦	1966. 5. 15
○ 共通した“美しい魂”, 大宰治と樺美智子さん — 無比な誠実さゆえの死 —	専修大学新聞	1966. 6. 25
○ アメリカの黒人解放運動 上	三田新聞	1966. 11. 2
○ // 下	//	1966. 11. 9
○ ハンガリー革命 10 周年を記念して — 動乱という名の革命, ソビエト方式なきプロ独裁 —	//	1967. 1. 11
○ “おれの名をいってみろ”	朝日新聞	1967. 2. 18
○ メーデーの起源 — シカゴ・ゼネストとハイマーケット事件 —	前進	1967. 5. 1
○ 故樺美智子さんを偲んで	六月	1967. 7. 6
○ レオ・ヒューバーマンとポール・スウィージーのソ連 観について	専大社研月報	1967. 7. 11. 20
○ 山崎君の死を悼んで	専修大学新聞	1967. 11. 25

(題 名)	(掲載出版物)	(年月日)
○入門書研究書：最近の黒人問題	朝日新聞	1967. 12. 8
○《十月》の理想を追求，世界の辺境を根拠地に	図書新聞	1968. 1. 13
○黒人問題のゆくえ	読売新聞	1968. 4. 16
○キング師を越えて広がる火	週間朝日	1968. 4. 20
○マルチン・ルーサー・キング著「黒人の進む道」について	日本読書新聞	1968. 6. 17
○“黒人運動”理解のために — 最近の著書を通して —	サンケイ新聞	1968. 6. 25
○アメリカの黒人問題	月刊大学	1968. 7
○黒人との連帯は可能か — 世界の急進主義 —	日本読書新聞	1968. 8. 12
○ブラック・パワー — 世界の急進主義 —	"	1968. 9. 2
○反戦行動の焦点	思想の科学	1968
○ブラック・パワーの発展 — 支配階級との直接対決 —	法政大学新聞	1969. 5. 10
○ブラック・パワーの発展 — 革命党創出し権力斗争へ —	"	1969. 5. 25
○体制的統合からの剝離 — ラジカルで総体的な人間解放 —	日本読書新聞	1969. 12. 1
○アメリカ革命運動の源流にふれて	前進 (13回連載)	1970
○グレース・ハルセル著「黒い肌は知った」について — 女流ジャーナリストのゲットー潜入記 —	読売新聞	1970. 8. 5
○白樺の憶い出	信州白樺	1971. 6. 20
○故レオ・ヒューバーマンの霊に	専大社研月報	1971. 12. 20
○ハンガリー革命16周年：現代史=悲劇の目撃者 — スターリン主義の支配とその復活 —	日刊百科 121	1972. 10
○破防法裁判傍聴記の発刊によせて	破防法裁判ニュース	1973. 5. 25
○アメリカ労働運動とニグロ問題	小林良正博士還暦記念論文集	1960. 1.

(題名)	(掲載出版物)	(年月日)
○ 読書の憶い出	図書館ニュース創刊号	不明
○ ぼくは本が好きだ	" (1958.4.10)	
○ 魔の山(トーマス・マン著)について	" №10	不明
○ 「おれたち」の創刊]によせて	おれたち(専大五組クラス雑誌)	"

— 追 補 —

○ ニグロ解放運動物語	部落	1957.4-1958.8
○ ルイス・E・バーナム	"	1959.10
[ミシシッピ州のリンチをめぐる]		
○ アメリカの暁闇	"	1962.11
— アメリカにおけるニグロ解放運動の動向(上)		
○ " (下)	"	1962.12
○ レオ・ヒューバーマン	"	1963.1
[ミシシッピ事件の背景]		

<編集後記> 今年の五月になくなった雪山慶正さんが、生前に、同じ職場であったというばかりでなく、とくに個人的にも親しかった江沢譲爾所長と西田勲所員のおふたりの追悼文をおとどけます。そのほかにも、2, 3の方にも思い出を書いていただいて、雪山さんの人柄や生活、研究と社会的活動などを偲ぶための特集にしたてたかったのですが、原稿が間に合わず、おふたりだけの思い出の第一集となりました。個人的に云いますと、彼からよく、原稿が書けない、とても疲れて、などと愚痴を聞かされましたが、他人に自分をヒケラカスことをせず、ヒッソリと本を読み、仕事をする雪山さんの生前の姿を思い出します。話し好きで、温い心情の雪山さんのなくなったことは惜しまれます。

(I)

神奈川県川崎市多摩区生田4764

専修大学社会科学研究所 電話(044)91-7131(内線63)

(発行者) 江 沢 譲 爾